

# IoT・スマート社会関連産業セミナー

～ IoT・AI市場の動向と農業分野への展開について～

主催：秋田県、秋田県エネルギーハーベスティング研究会、秋田県次世代農業機器研究会

IoT (Internet of Things) をはじめとするスマート社会の実現に向けた関連産業への参入や、事業拡大を目指す企業の皆様を対象に、市場動向や技術動向などの情報を得ることを目的としたセミナーを開催いたします。

本セミナーでは、IoT市場と関連デバイスに係る技術動向のほか、秋田県の基幹産業である農業分野への展開について、著名な講師陣をお迎えし、ご講演いただきます。

皆様の当セミナーへの積極的なご参加を、心よりお待ちしております。

日時：平成29年7月28日(金) 13:00～17:00

場所：秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室 (秋田市山王三丁目1-1)

定員：150名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費：無料

申込み：別紙「参加申込書」にご記入の上、電子メールまたはFAXにてお申込みください。

その他：当日は、「秋田県エネルギーハーベスティング研究会」総会 (13:00～13:20) 及び「秋田県次世代農業機器研究会」総会 (13:20～13:40) と同日開催となります。

## ◎プログラム

【13:50～14:50】

### ◆ビッグデータ時代の半導体市場動向と展望

加藤 一 氏

一般社団法人 日本電子デバイス産業協会 企画委員会 副委員長

内 容：PC、携帯・スマホをキラーアプリとして成長を持続した半導体、電子部品市場はこれからのIoT、ビッグデータ時代においてもデータ収集、データ処理そしてデータ保存分野において新たな市場を生み、成長を持続しています。その製品構成は旧来のMPU、DRAM、システムLSIからアナログIC、センサ、フラッシュメモリ、パワーデバイス等に変わり、市場変化対応力が求められております。IoT市場について、サービス、ビジネスモデルの観点などから解説していただきます。

【14:55～15:55】

### ◆無線センサーネットワークの技術動向と農業等における活用事例

漆原 育子 氏

アーズ株式会社 取締役 経営企画担当

内 容：データドリブンな農業改革に向けて、それに応用可能と考えられる各種無線ネットワークの応用例を示していただくとともに、各種自然情報、畜産における生体情報、有害物質等の専用センサによる検出方法や、アナログ系アンプ、電源部、無線回路で構成される無線センサモジュールの開発状況のほか、電源レス、メンテナンスフリー化、自立無線ネットワークやこれからの無線ネットワークの動向についても解説していただきます。

【16:00～17:00】

### ◆IoT時代のAI農業 半導体“スマート生産技術”のアナロジーがブレークスルーになるか

遠藤 俊二 氏

ケイレックス・テクノロジー株式会社 経営企画本部長

内 容：近年、農業ICT、AI農業等の様々な実証事業が行われています。一方で、ICTの高度な活用が最も進んでいる領域の一つとして、半導体のサプライチェーン、設計・開発・製造、歩留施策や、深層学習を活用したビッグデータ解析等があります。一見、異なる産業に思われますが、意外なアナロジーがあり、半導体の生産技術ICTの真髄とその応用を基にした今後のAI農業について解説していただきます。